

	質問	とてもそう おもう	そう おもう	あまりそう おもわない	まったくそう おもわない	白紙
1	授業はわかりやすい。	15	7	0	0	0
2	授業の内容や進むはやはちょうどよい。	12	9	1	0	0
3	行事（歓迎遠足、修学旅行、学校祭など）は充実して楽しいと思う。	21	1	0	0	0
4	先生は児童生徒に対し、公平に接している。	15	6	1	0	0
5	先生は児童生徒が困ったら相談にのっている。	14	7	1	0	0
6	わたしは、あいさつをきちんとしている。	11	10	1	0	0
7	わたしは、いっしょうけんめいに勉強している。	12	10	0	0	0
8	わたしは、この学校に来て良かったと思っている。	17	5	0	0	0
9	わたしは、人の話をよく聞こうとしている。	9	11	2	0	0
10	わたしは家で、自分で進んで宿題をしたり学習をしたりしている。	11	8	3	0	0
11	わたしは、忘れ物のないように気をつけて、次の日の準備をしている。	9	11	2	0	0

		質問	とてもそう おもう	そう おもう	あまりそう おもわない	まったくそう おもわない	無回答
学習	1	子どもは、学習内容を理解していると思う。	10	11	1	0	0
	2	子どもは、学習態度を身に付けていると思う。	8	10	4	0	0
	3	子どもは、宿題や自主学習に取り組んでいると思う。	11	9	2	0	0
	4	子どもは、学習の忘れ物がないように気を付けていると思う。	2	16	2	2	0
	5	子どもは、人の話や説明を聞く態度が身についていると思う。	5	13	4	0	0
生活	6	子どもたちに問題となる行動が見られず落ち着いて生活している。	8	14	0	0	0
	7	子どもたちは、あいさつの習慣が身につけている。	12	8	2	0	0
	8	子どもたちは、場面に合わせた言葉遣いをしている。	13	8	1	0	0
	9	子どもたちは、自分の表現力を高めている。	12	8	2	0	0
	10	子どもは、学校生活が楽しいと感じている。	16	5	1	0	0
学校 運 営・ その 他	11	学校は、子どもたちの問題に対して適切に対処している。	8	14	0	0	0
	12	学校は、安全に配慮した指導を行っている。	10	12	0	0	0
	13	学校の教育方針や教育の重点が明確である。	5	15	2	0	0
	14	学校は、言語学習をはじめ特色ある教育活動を行っている。	11	10	1	0	0
	15	子どもたちが活躍する場面がたくさんある。	17	4	1	0	0
	16	教職員は、子どもを大切にしている。	16	6	0	0	0
	17	教員は、相談しやすい。	7	15	0	0	0
	18	学校の教職員は、社会人としてのマナーを身につけている。	10	11	1	0	0
	19	学校便り・学級通信に、保護者の知りたい情報が盛り込まれている。	10	11	1	0	0
	20	学校は、保護者に対して、丁寧に説明や対応をしている。	8	11	2	0	1
	21	学校のホームページを通して、学校の様子がよくわかる。	6	13	3	0	0

## 令和2年度の学校評価（保護者記述）

児童数が少ないことが児童一人一人に合った、きめ細かな指導へとつながると良いと思います。

学校生活に慣れ、毎日楽しく学校生活を送っているようですが、学習面ではまだ改善することが多く、少しずつ出来ることを増やして行けたらと思っています。

少し変わっている面があるが、それを強みとしてやってくれればと思っている。兄弟と比較されてしまうことが多く、元気がなくなってしまう面もあるが、周囲への思いやりがとても上手に出来るところは彼女の良い面であり、悪いところより良いところを伸ばしていければと思っている。ただ、少し宿題の量が負担になっている。

比較的しっかりと生活をしており、勉強や日常生活に大きな問題は生じてないと、今のところを感じている。一方少し無理をしている所もあるように感じる所もあり、反動が少なくなるように時には息抜きをすることも、上手になっていって欲しいと想うときもある。一つ希望があるとすれば、宿題を少し減らして欲しい。

まだまだコロナで大変な中、通常と変わらない授業を行ってくださっている先生方には、本当に感謝申し上げます。

CD（の評価）についてですが、いつも話していることでして、根気よくこれからも向き合って、話し合いが大事だと思っています。生活の（8）につきましては、以前に比べると他の児童生徒から挨拶が多くなってきているように感じます。朝と帰りの職員室へ入室しての挨拶をしっかり行うよう注意いたしました。

制限がある学校生活は、子どもたちはストレスを溜めてしまっていますが、先生方も同様であります。保護者として、少しでも先生方の負担を減らせるようにと出来ることをしておりますが、なかなか実行できず反省の日々です。

日本人学校へ転校して、もうすぐ1年になります。やっと日本の小学校の習慣に親子で慣れてきました。宿題を毎日することはできるようになってきましたが、荷物の管理はまだ出来ません。言葉遣いが悪いのも気になります。

（17）校内に入れない期間は相談しにくいと思っています。でも、見守りがある時期が普通より相談しやすいだけと考えれば問題ではない為、具体的な対応は希望しません。

（19）コロナ対策について、学校独自に考えているものがあれば知りたいです。学級閉鎖時の学習対応等。

◆ (17) では、Bと記入しましたが、これは先生方がお忙しいので、ご迷惑になったらいけないと思いBといたしました。

◆ 宿題が下の子と比べても少なすぎるように感じます。もう中学生だから、自分でやるべきことをやる年なのかも知れませんが。

◆ 荷物が重すぎるようで、不びんに思うことも。日本でも同じような問題があるようですが、何とかならないものなのでしょうか。

◆ (6) について、親の視点からですが、息子は家では気になる行動があったり、落ち着いている様には見えなかったりで、見るに対してはCの評価となります。

◆ 英検について、コロナ禍で他の地域、学校への受検しに行くことがかなわない中、対応いただけなかったのは非常に残念であり、正直申しましてまだ納得がいておりません。私自身、神奈川の公立中で学校開催の英検を受けたことがあるので、すごく無理なことを申し上げているつもりもないのですが。

◆ 学校祭の写真について、学校HPにパスワードで鍵をかけた上で、写真をアップデートする等があれば、思い出を残せたのと思います。アルバムに残す写真が1枚もないのは淋しいです。

◎ (15) コロナ禍において、活躍の場が減っている為にBにしています。満足しています。

◎ 小規模校の良さを活かして頂いており、大変満足しています。特に教職員が子どもを大切にしてくださっているのが伝わってきており、感謝しております。

◎ いつも大変お世話になっております。学校が大好きな様子を、とても嬉しく思っております。特に学校祭では弱音（ドイツ語が覚えられず・・・）を吐くこともありましたが、大きな自信を得ることができました。先生方のご指導のおかげです。ありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

◎ 日頃子供達の教育に御尽力いただき、誠にありがとうございます。コロナ禍の中、沢山の困難にもかかわらず、様々な工夫をしていただき、心より感謝申し上げます。引き続き、コロナに関する事前及び事後の対応、及び情報の共有をしていただけるよう宜しく願い致します。

以上です。

## 令和2年度の学校評価集計結果から次年度に向けて

- ・今年度は、コロナ禍での学校運営ということで、今までとは違った面が多々ありました。本校は小規模校ですので、コロナ感染拡大防止措置における対人間隔 1.5m を含む三密等々は、通常授業においても実施出来ました。したがって、他校のような大きな影響は無かったのですが、それでも学校行事の縮小・中止等が避けられず、また保護者入校禁止措置もあり、更に休校中のオンライン授業等々、かなり規制された学校教育となってしまいました。

### (1) 児童生徒の集計結果から

- ・今年度の結果で特に気になるところは、以下3点です。
  - ⑨私は人の話をよく聞こうとしている。
  - ⑩私は家でわたしは家で、自分で進んで宿題をしたり学習をしたりしている。
  - ⑪わたしは、忘れ物のないように気をつけて、次の日の準備をしている。
- ・上記3点の内、⑩⑪は昨年度も話題になった項目である。
- ・⑩⑪いずれにしても、家庭のこととなりますが、学校と家庭が連携して取り組むべき内容であると認識しています。宿題を含めた家庭学習のあり方、連絡帳を活用した次の日の準備の仕方等々、学級懇談会や個別相談で取り上げて行きたいと思います。
- ・⑨は、本校の教育目標の内容にも関わる大きな問題です。子ども達が学習したり遊んだり等活動する場合、一番の基本は「聞くこと」です。「耳を傾けること」です。「聴く」と記載しても良いと思います。「聴く」→「理解する」→「分析する」→「判断する」→「行動する」この一連の行動パターンの最初の活動なのです。何をするにも、聴くことから始まります。今年度から始まった小学校の新教育課程でも、「聞くこと」は重視されています。教科だけでなく、学校教育全体で育んでいく内容です。本校では特にスピーチ朝会において「聞くこと」も重要な観点として指導しております。

### (2) 保護者の集計結果から

- ・今年度の結果で特に気になるところは、以下7点です。
  - ②子どもは、学習態度を身に付けていると思う。
  - ③子どもは、宿題や自主学習に取り組んでいると思う。(→(4)まとめ参照)
  - ④子どもは、学習の忘れ物がないように気を付けていると思う。(→(1)を参照)
  - ⑬学校の教育方針や教育の重点が明確である。(→(4)まとめ参照)
  - ⑰教員は相談しやすい。(→(4)まとめ参照)
  - ⑳学校は保護者に対して、丁寧に説明をしている。(→(4)まとめ参照)
  - ㉑①学校のホームページを通して、学校の様子がよく分かる。(→(4)まとめ参照)
- ・②について、児童生徒の理想的な学習態度とはどのようなものなのでしょうか。
- ・一言で言えば「自主的な学習態度」でしょうか。これは教えごとではなく、学校や家庭で学習しながら、体で自然に学んでいくものだと考えています。また学習する原動力とは何でし

ようか。学ぶことの面白さ、分かること、出来ることの楽しさだと考えます。教員の立場からすると、「楽しい授業」「分かる授業」を展開することだと言えます。この点に関しては、先生方の個人の努力と学校としての研究や研修の成果を頼りに授業づくりをしています。

- ・少人数学級ですので、大勢の意見を聞いたり、沢山の友だちと関わったりすることが出来ませんが、本校の長所でもある個人に視点を当てた教育が出来るよう、今後も研究や研修、そして努力を継続していきます。

### (3) 保護者の記載した言葉から

- ・特に◆項目を中心に、記載していきます。

◆荷物が重すぎるようで、不びんに思うことも。日本でも同じような問題があるようですが、何とかならないものでしょうか。

- ・学校では、鞆が重く負担とならないように、学校に置いていける物は置いていっても良いこととしています。(置勉の勧め) 子ども達と確認していきます。

◆英検について、コロナ禍で他の地域、学校への受検しに行くことが出来ない中、対応いただけなかったのは非常に残念であり、正直申しましてまだ納得がいておりません。私自身、神奈川の公立中で学校開催の英検を受けたことがあるので、すごく無理なことを申し上げているつもりもないのですが。

- ・英検については、来年度から実施する方向で進めています。(→まとめ参照)

◆学校祭の写真について、学校HPにパスワードで鍵をかけた上で、写真をアップデートする等があれば、思い出を残せたのにとおもいます。アルバムに残す写真が1枚もないのは淋しいです。

- ・本校では、PTA委員会の中に「アルバム委員会」という組織があり、学校で撮影した写真はこの委員会を通して個人に配布されるようになっています。

### (4) 集計結果から今後の対応(まとめ)

#### 【相談】

- ・特に今年度はコロナ禍のために校舎内に保護者の立ち入りを禁止したために、更にベルリン州の外で複数の人が集まることが避けられたために、教員と保護者の接触する機会が少なくなった。通常だと下校時に担任が親子を見送っていたので、保護者と教員が近い関係で、その場で相談や話が出来ていた。これが本校の長所ともなっていた気がする。
- ・コロナ禍の状況では、オンラインを使っでの相談を推進することが考えられる。学校便り等を使って、広報して生きた。
- ・なるべく、下校時は担任が外に出て、保護者と児童の顔を合わせて下校時の挨拶をする関係の中で、通常のような相談や話をするようにしたい。

### 【英検】

- ・年間行事予定は昨年度中に作成している。特に新規行事についてはなおさらである。年度の途中で保護者からの要望で実施するという事は、特例に近い。特にこの英検実施に関しては、この2年間は実施することもなく過ぎてきた。本校職員は英検についての知識を特に持っていなかったというのが実情である。
- ・英検について様々な情報を得る中で、来年度実施の可能性が見えてきた。
- ・ベルリン地区で実施という考えで、本校だけではなく他校に通っている児童生徒にも呼びかけて実施していきたいと考えている。
- ・英検は2部構成となっていて、第一次試験は本校で実施することが出来ますが、第二次試験は本校では英検試験官に有資格者がいないので実施することは出来ません。そのことだけは承知していただかなければなりません。
- ・英検は年間3回実施するチャンスがあるようですが、学校行事との調整をする中で、来年度実施していきたいと思えます。

### 【説明】

- ・教育方針、学校運営、学校 HP 等々、学校からの説明が少ない、足りないのではないかとこの御指摘だということだと思えます。
- ・教育方針については、学校全体の教育方針は PTA 総会時等に説明させていただいております。しかし、これはあくまでも学校全体であって、本校の教育方針を受けて、各学級の教育方針を学年に合わせた形で具体的に示したものが学級経営となります。つまり各学年の学級経営の中に具体案が示されています。保護者の皆様方には、各学級で行われます学級懇談会で、学級担任が発表します「学級経営について」が、本校の教育方針の説明だと考えています。
- ・学校 HP は、特に行事予定の所はその都度更新されています。したがって、時々は見ただけだと考えています。学級便りを各担任が出していますが、それと共に見ていただけるとよく分かるのではないかと思います。

### 【宿題】

- ・宿題は、学校と家庭の連携の「永遠の課題」かも知れません。
- ・まずは宿題とは何を指すのか。家庭で行う学習の全てを、「宿題」という一つの言葉で表して良いのかということもあります。教員が出すいわゆる宿題、教員の出す自由学習、自主的に行う学習、通信教育の学習、塾の宿題、個人によっても様々です。
- ・宿題は、重要な意義をもっています。習熟・暗記・忘れない・・・重要です。
- ・家庭で、強制的にやられる学習なのか、自主的なのかは、負担感としてはかなり大きな問題です。これは学習結果には大きな影響を与えます。
- ・宿題を全員に一律に出すという出題形式ですが、本校は少人数学級ですので、個に応じた宿題があっても良い（これが本来の宿題の出し方と言えます）のではないかとこのことで、この方法を推進していく。個人差を乗り越えた、やられる感が少ない気がします。
- ・最終的には「自分で決める宿題」があっても良いのではないかとこの考えも出てきました。